

小林さやか

国政報告PRESS・VOL4
(2026年3月9日発行)



参議院議員



第51回衆議院総選挙で28議席を獲得！

第51回衆議院選挙において、県内の選挙区の選対本部長を務めたほか、党のコミュニケーション統括本部事務局次長として広報発信を担いました。比例南関東ブロックでは3議席獲得。千葉県では、千葉5区岡野純子さんが2期目の当選を果たしました。千葉6区武藤ゆうだいさん、千葉7区林田あきひろさんは惜敗。千葉県連では、今後も月に1回程度街頭演説会や政策勉強会を開催し、統一地方選等に向けて仲間を増やして参ります。



▲千葉5区
岡野純子さん

▲「Go!Go!こくみんライブ」での司会進行



▲集会の様子 (2月14日千葉市)

保護司との意見交換会を開催

所属する法務委員会における法改正審議をきっかけに、保護司さんとの意見交換会を開催しました。保護観察中の人の社会復帰に伴走する保護司は成り手不足が続いています。今後も更生支援に資する制度作りに貢献できるよう取り組んで参ります。また、党员・サポーター・後援会員様に向け、政策勉強会も定期的に開催して参ります。

子ども・子育て・若者政策を強化！

参議院子ども・子育て・若者特別委員会の理事を再任。また、党の子ども・子育て・若者政策調査会事務局次長を務め、障害児が成人すると居場所が失われる「18歳の壁」の解消や、「年少扶養控除復活」などの子育て支援策に取り組んでいます。共働き家庭が増える中、子育て時間を確保することが難しくなり、疲弊している現役世代の声を数多く頂戴します。当事者の一人として対策に取り組んで参ります。



▲子ども・子育て・若者政策調査会 (3月6日)

千葉県の皆様の声を国政に

県の課題を国政に届けるため、各市町村長の皆様にお会いし、地域課題を伺っています。これまで約30の市町村長とお会いし、伺ったお話を国会質問に反映させています。また、士業や業界団体、労働組合など各種団体の皆様との意見交換や、現場視察も進めています。皆様のお声をぜひお聞かせください。



▲市町村長との意見交換 (1月15日長柄町)



国民民主党は 住民税の控除額引き上げと 社会保険料還付で

もっと手取りを増やします。



国民民主党はみなさまの手取りを「もっと」増やすため、**住民税の年収「110万円の壁」の178万円への引き上げ**を提案しています。これにより1人当たり年間約6万円の減税ができます。**同時に社会保険料還付制度をつくり**、税と社会保険料を合わせた負担を軽減します。



住民税控除引き上げ(1人当たり年間約6万円の減税)案

| 年収 (給与所得) | 令和7年の 住民税 税負担額 | 国民民主党案 | |
|--------------|----------------------|--------|--------|
| | | 負担額 | 減税額 |
| 200万円 | 6.4万円 → | 0.5万円 | 5.87万円 |
| 300万円 | 11.9万円 → | 5.8万円 | 6.1万円 |
| 500万円 | 24.2万円 → | 18.1万円 | 6.1万円 |
| 800万円 | 45.1万円 → | 39万円 | 6.1万円 |
| 1,000万円 | 61.5万円 → | 55.4万円 | 6.1万円 |

- ※均等割・森林環境税を含みます。
- ※所得割45万円を引き上げる形ではなく、**基礎控除を43万円から104万円に引き上げ**、給与所得控除の最低保障額を74万円とする形で壁を引き上げた場合の金額です。
- ※財源はインフレ等で増えた国の増収分をあてることを基本とします。
- ※また、住民税の基礎控除を基準に組み込んでいる社会保障制度については当該基準のあり方を同時に見直します。
- ※地方財政への配慮にも万全を期します。

国民民主党 千葉県参議院選挙区第1総支部 党员・サポーター募集中！

【党员】年間4,000円

- ・日本国民で18歳以上ならどなたでも登録できます
- ・代表選挙で投票ができます

【サポーター】年間2,000円

- ・18歳以上なら居住地・国籍問わずどなたでも登録できます
- ・日本国民のサポーターは、代表選挙で投票可能(党员票の1/2)
- ※資格期間はお申し込み手続きをした日から1年間です。
- ※登録解除による党費や会費の返金はいたしかねます。あらかじめご了承ください。

①クレジットカード払い
お申し込みフォーム
(※推奨)



②銀行振込
お申し込みフォーム



▲党员・サポーター限定の催しも企画。
皆様の応援が力になります。
ぜひご登録よろしくお願いたします！